

12月  
定例会

一般会計補正予算(第5号)1億3,988万3千円の増額  
(補正後の総額73億5,436万4千円に)

# 全員賛成で原案可決

平成27年第4回定例会が、12月3日から18日まで、16日間の会期で開かれました。上程された議案は、条例関係7件、公の施設の指定管理者の指定5件、補正予算5件、その他3件の計20件です。内、新規の条例制定など4件を委員会へ付託して、9日まで休会しました。7日に第2常任委員会を開き、付託された3件を審査・可決し、9日の本会議で16件の議案に続いて採決を行い、19件全てを原案通り可決しました。意見書1件も全員賛成で可決しました。18日の最終日には、6人の議員が一般質問に立ち、町の課題について当局の考えを質したのち、9日の本会議後開かれた第一常任委員会で審査・可決した議案1件も、原案通り可決しました。

## 一般会計補正予算の主な内容

- 歳入の主な内容は、前年度繰越金の2億3千573万7千円増(総額5億4千271万8千円)、基金の取り崩し中止に約1億1千万円充て、町債の1千270万円増額などです。
- 歳出では
- 地域振興基金積立金の元金増額に5千万円
  - 在宅高齢者配食サービス利用の増で委託料増額に191万8千円
  - 上長尾田澤内科医院 駐車場整備で、土地購入費等に767万円
  - 池ノ谷治山工事450万円(法面上部工)
  - 音戯の郷外壁撤去中止で約443万円減額(塗装工事を残す)
  - 青部トンネル残土処理に駅周辺土地購入(1万5千㎡)で3千541万5千円、補償金約718万円、起工式会場設営委託料86万円
  - 上長尾バイパス(第3工区)測量設計委託料を1千万円増額して4千600万円に。28年度より過疎代行を行う。
  - 若者交流センター奥流(おうる)の備品購入費を1千800万円増額し約2千137万円に。内95%の1千710万円に合併特別債を充てる。

## 特別会計補正予算

- 国民健康保険事業 補正額130万4千円の増(人件費の増)
- 補正後の予算総額10億5千410万8千円に。
- 簡易水道事業 補正額45万3千円の増(消費税の239万円増額で約648万円に。他、水質検査委託料719万円が入札により317万円に減額など)

▲平成28年1月4日より通常開院した「上長尾田澤内科医院」



### ○温泉事業

補正額9万8千円の増(人件費による増)で、補正後の予算総額を約3千460万円に。

### ○いやしの里診療所事業

補正額約264万円の増(社会保険診療報酬で264万円増額をインフルエンザ予防接種ワクチン代の増額に充てる)で、補正後の予算総額を5千361万8千円に。



▲完成に向けて工事が進む若者交流センター「奥流」

## 委員会付託以外の条例の一部改正

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について

いわゆるマイナンバー法の施行に伴い、国民健康保険税や介護保険料の減免申請書などに12桁の個人番号を記載することを規定するものです。

○地域振興基金条例の一部改正

高度情報基盤整備事業における、今後予想される多額な施設の運用・更新経費に、同基金を充当することを明確にする。(この基金は合併特例債を使って10億円の基金を設置したもので、現在の残高は11億2千838万円)  
○町税条例の一部改正  
国の税制改正により、国税の猶予制度の見直

○消防団員等公務災害補償条例の一部改正

年金制度の一元化に伴い、公務災害における保障を別枠で規定し、補償額を引き上げます。

## その他の議案

○工事請負契約の変更

高度情報基盤整備事業工事請負契約を約9千972万円増額して14億2千603万円に。主な内容は

①無線システムで  
・無線鉄塔の避雷針の接地抵抗値がJIS規格基準の10オーム以下を満たしていないことから追加接地工事を行う。また、鉄塔周囲のフェンス設置、及び調査設計などに約1千300万円  
・無線局設置に伴う用地確保及び無線局間の通信確保のための支障木伐採費や無線局建設位置までの搬入路確保のためにモノレールの

マイナンバーカードを受け付ける生活健康課



②線路設備で  
・告知端末機設置台数264台の減、ONU設置台数217台の減、引き込み工事件数213件の減などで約2千万円減額  
・電柱強度等の事情により既設電柱(中電・NTTテレビ共聴柱)への共架が許可されない個所の自立柱追加138本などに約1千699万円  
③調査設計費で  
・電柱申請・道路占用申請で約988万円  
④安全対策費、その他の経費、諸経費などで  
・交通誘導員・大井川鐵道立会費の増額で4千275万円  
・民地折衝費、道路台帳補正分担金で約500万円  
⑤工事費増に伴う消費

設置・撤去費、遠距離無線局10か所の出迎え柱設置費の増で1千300万円

②線路設備で  
・告知端末機設置台数264台の減、ONU設置台数217台の減、引き込み工事件数213件の減などで約2千万円減額

・電柱強度等の事情により既設電柱(中電・NTTテレビ共聴柱)への共架が許可されない個所の自立柱追加138本などに約1千699万円  
③調査設計費で  
・電柱申請・道路占用申請で約988万円  
④安全対策費、その他の経費、諸経費などで  
・交通誘導員・大井川鐵道立会費の増額で4千275万円  
・民地折衝費、道路台帳補正分担金で約500万円  
⑤工事費増に伴う消費

税の増に739万円など

○静岡県市町総合事務組合規約の変更

伊豆市・伊豆の国市・

函南町で構成する田方地区消防組合に沼津市・伊豆市・東伊豆町・清水町が加わり、4市3町で構成する駿東伊豆消防組合に名称を変更する。

○公の施設の指定管理者の指定について

・福祉センター(上岸・奥泉の2施設)  
・高齢者デイサービスセンター(高郷及び上岸にある福祉センター内の2施設)  
・生きがい対応型デイサービスセンター(奥泉・高郷・瀬沢の3施設)

間です。

・奥大井自然休養村管理センターの運営を、まちづくり観光協会(会長・望月孝之氏)へ指定の継続。  
指定期間は、平成31年3月31日までの3年間です。

・寸又峡温泉野天風呂施設を、寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合(代表理事・望月孝之氏)へ指定の継続。  
指定期間は、平成31年3月31日までの3年間です。

・寸又峡温泉野天風呂施設を、寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合(代表理事・望月孝之氏)へ指定の継続。  
指定期間は、平成31年3月31日までの3年間です。



中川根高齢者  
デイサービスセンター



本川根高齢者  
デイサービスセンター